

ユーシン建設株式会社

所在地 富山県砺波市三郎丸56番地

事業内容 舗装工事

従業員数 13人

(令和6年4月末現在)
役員含む

健康経営に取り組むようになったきっかけ

建設業界は高齢化が進んでいます。当社でも例外ではありません。年をとっても元気で働くために全員が健康であればと考え、平成12年から月2回の地域貢献として清掃ボランティア道路清掃を実施しています。またこれを活用して2kmの歩活をしています。(冬期間は雪の為に中止)

この活動が、従業員の健康づくりを意識するきっかけとなりました。歩活は現在も続き、21年目に入ります。仕事でも、よく歩くことから「毎日の歩数の見える化」を考え、平成29年10月から歩数競争を始めました。(現在は自粛中) 各自携帯にアプリ(kencom等)を入れたり、会社の休日には遠出をして歩いたり、近隣の山を歩いたり、夕方自宅周辺を散歩したりと、歩活に対して従業員にも浸透してきています。(個々実施) この運動が、健康支援室の方から健康経営の取り組みに該当すると聞き、健康宣言事業に参加したのがきっかけです。また、富山県内では「健康経営優良法人2017」の初回認定法人がなかったため、「まず自分たちが取り組もう」と考えました。

特に力を入れた取り組みとその効果

当社では独自の「3K」を作りました。

・健康な体で

建設業界は、高齢化が問題視されています。現場へ持ち込む飲み物は会社で用意し持参する事としました。「無糖コーヒー、お茶等」をメインとしています。社へ戻っても準備してあるコーヒー・お茶を飲んでいきます。また、健康支援室の保健師等による講習会も行い、その後、個人指導を実施し、個人の食生活・健康管理についても指導して頂いています。そして、社員が頑張っているのが「緑黄色野菜を摂ろう」選手権です。「ベジチェック」で野菜摂取レベルが直ぐにわかります。1か月の開催期間中3回記録を付け、今年の測定を含め4年連続開催中です。

・休日はゆっくりと

令和4年1月から、完全週休2日制を導入しています。その為、有休消化率が下がるのではと心配されましたが、一日は自分の余暇の為、家族とのコミュニケーションの為に連続休暇を取得する社員が見られるようになり、令和5年度では特別休暇を含めると年平均92%を達成しました。少人数ですが、社員同士が助け合い「お互い様」「工程の進み具合は？」等と声を掛け合う様子も多く見られています。

・早く帰るぞ

一日の仕事が終われば、すぐに帰る。完全週休2日制導入により心配しましたが、令和5年度の社員12名の時間外労働は平均26.42時間、月平均2.20時間と減少傾向になっています。



月2回の清掃ボランティア活動です。

「緑黄色野菜を摂ろう」
選手権の開催



ホームページ

<http://www.yushin-kensetsu.co.jp/report/>